

121 東京法学院學術講談会

〔『法学新報』第一〇八号 明治三十三年三月二十日〕

○東京法学院學術講談会

は本月三日午后一時より同院大講義(マ)に於て開会せり出席者は講師院友生徒を通して無慮一千余名院友米国法学博士吉村銀次郎(イ)、(東洋の形勢) 法学博士穂積八束(イ)、(国家と宗教との關係) 法学

博士、木喜徳郎（選挙法の改正に就て）の諸氏交るゝ登壇して有益なる講話を為し午后六時に散会せり